



インサイドアウト 「内なる子ども」を癒す ～Drop+Kiss...+より～

書籍概要書

978-4-9913844-0-0

978-4-9913844-1-7

株式会社andnp
(アンドエヌピー)

01

書籍の概要

インサイドアウト「内なる子ども」を癒す～ Drop+Kiss...+より～

- 20年にわたる日記1000万字とカルテ700頁という一次資料に基づき構成
- インナーチャイルドの歩みを描く貴重なノンフィクション
- アカデミックな監修がある心理学の書籍



■著者：雛瀬なな Nana Hinase

心理カウンセリングを通じて幼少期の傷に向き合い、その歩みを綴った「Drop+Kiss...+」の作者。「Drop+Kiss...+」は16歳から20年にわたり自身のために記し続けた日記である。その全体が一つの詩のような佇まいを帯びている。1988年、三重県生まれ。

■監修：内田裕之(PhD) Hiroyuki Uchida, PhD

臨床心理士／岐南カウンセリングルーム室長。

1967年京都府生まれ。精神科病院、スクールカウンセラー、学生相談室を経て、大阪大学大学院准教授、東海学院大学教授を歴任。専門は臨床心理学、心理アセスメント。著書に『心理アセスメントの常識——心構えからフィードバックまで基礎と実践の手引き』（遠見書房）ほか。

他分野にわたる専門家や大学教員による監修・推薦

岐南カウンセリングルーム室長
内田裕之, Ph.D. (監修)

クライアントと誠実に向き合うとき、カウンセラーが人の人生にどれだけ深く関われるのか。心理療法の可能性を改めて問いかける一冊。



臨床心理士／岐南カウンセリングルーム室長。

1967年京都府生まれ。精神科病院、スクールカウンセラー、学生相談室を経て、大阪大学大学院准教授、東海学院大学教授を歴任。専門は臨床心理学、心理アセスメント。著書に『心理アセスメントの常識——心構えからフィードバックまで 基礎と実践の手引き』（遠見書房）ほか。

医師 香山リカ氏 (推薦)

元に戻れないと絶望しないで。
あなたはもっと強く、優しい人になれる。



1960年札幌市生まれ。元立教大学現代心理学部映像身体学科教授。東京医科大学卒業。豊富な臨床経験を活かして、現代人の心の問題を中心にさまざまなメディアで発言を続けている。専門は精神病理学。2022年4月より、北海道のむかわ町国民健康保険穂別診療所でへき地医療にも取り組む。

他分野にわたる専門家や大学教員による監修・推薦

横浜いのちの電話 有田モト子氏（推薦）

きくことは、プレゼント。
ひとは一人では生きていられない存在です。



誰にも言えない気持ち、聴かせてください。

いのちの電話

自殺予防 なやみ ところ
0120-783-556

フリーダイヤル(無料)で電話相談を受け付けています。
●毎日16:00～21:00まで ●毎月10日は8:00～翌11日8:00まで
※IP電話でのご利用は毎月10日～翌11日のみになります。03-6634-7830(有料)にかけください。
0570-783-556 ナビダイヤル(有料)は毎日行っています。
詳しくは「日本のいのちの電話連盟」のホームページに掲載しています。

電話相談員のボランティアを募集しています。



主催：一般社団法人 日本いのちの電話連盟 <https://www.inochinodewa.org> (厚生労働省 補助事業)

横浜いのちの電話スーパーバイ
ザー/臨床心理士
1974年カンザス州立大学大学院カ
ウンセラー教育専攻終了(教育学修
士)・関東学院六浦中・高等学校、
横浜共立学園 スクールカウンセ
ラー、・青山学院大学講師、東京
聖書学院講師、城西国際大学講
師、埼玉工業大学講師等を歴任

上智大学神学部教授
グリーンケア研究所長 竹内修一, Ph.D (推薦)

いのちの尊厳から始まる物語。
すべてのいのちは受け継がれ、
いのちそのものにおいて、一つとなる。



上智大学グリーンケア研究所長。
上智大学神学部教授。カトリック司祭
(イエズス会)。上智大学文学部哲学
科卒業、哲学研究科修了、同大学神学
部神学科卒業、ウェストン・イエズス
会神学大学院, STL修了(神学修士)、
バークレー・イエズス会神学大学院,
STD修了(神学博士)。主な研究テー
マは、倫理神学(基礎倫理、いのちの
倫理、性の倫理)。

時代に左右されないコンテンツと高い品質を備えた以下の書籍をベンチマークとして編集



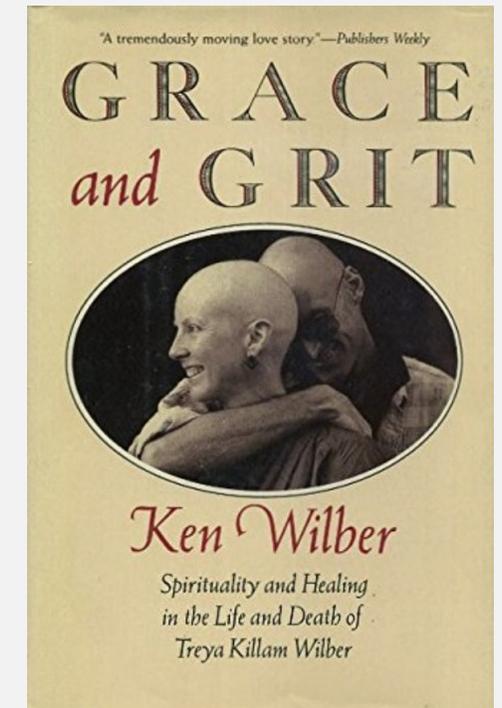
夜と霧
V.E.フランクル



アンネの日記
アンネ・フランク



狭き門
アンドレ・ジイド



Grace and Grit
Ken Wilber

特長

本書は、文芸、ノンフィクション、心理学分野の複合分野作品



01

外層:文学・小説・詩集

読みやすい一般小説。難くないので誰でも読める。「読み始めたら一気に読んでしまいました」とよく聞く

02

外層2:ノンフィクション

誰にとっても価値が明確なノンフィクション

03

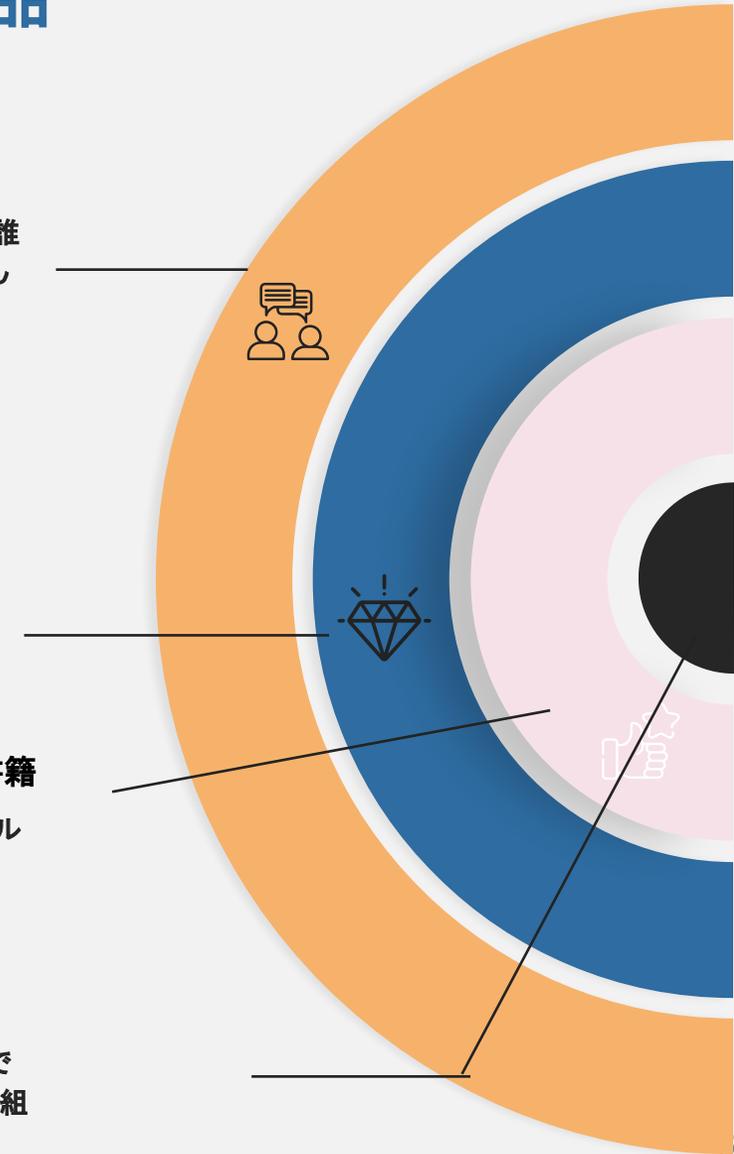
内層:アカデミックレベル心理学書籍

PhDによる監修あり。アカデミックレベルの読者に答える内容の深さ

04

コア層:普遍的テーマ

生と死と病を扱う。「死別や病のなかで人がどう生きるか」、ポストモダンの枠組みから3つのメッセージを伝える



本書のあらすじ

16歳の少女が20年にわたり残した実際の日記をもとに、自身のなかの「内なる子ども」を見出すまでの歩みを辿る物語。日記と詩をナレーションで補足した構成。小説として読み進められるように3幕構成で制作されている

01

はじめに

- ・「内なる子ども」というテーマの提示と、読者へのメインメッセージの提示
- ・本書の構成、位置付け、対象読者、全体の流れと要旨の説明

06

終わりに

02

第一部

- ・「感情は魂の言葉である」がテーマ。自分が傷ついていることすら自覚できていなかった雛瀬が、自身の感情に耳を傾けることによって歩みを始めるまでの5年弱を描く
(16歳～20代前半)

05

エピローグ

- ・第三部以降の雛瀬の歩みを抜粋し、「内なる子ども」というテーマについて読者に再提示

03

第二部

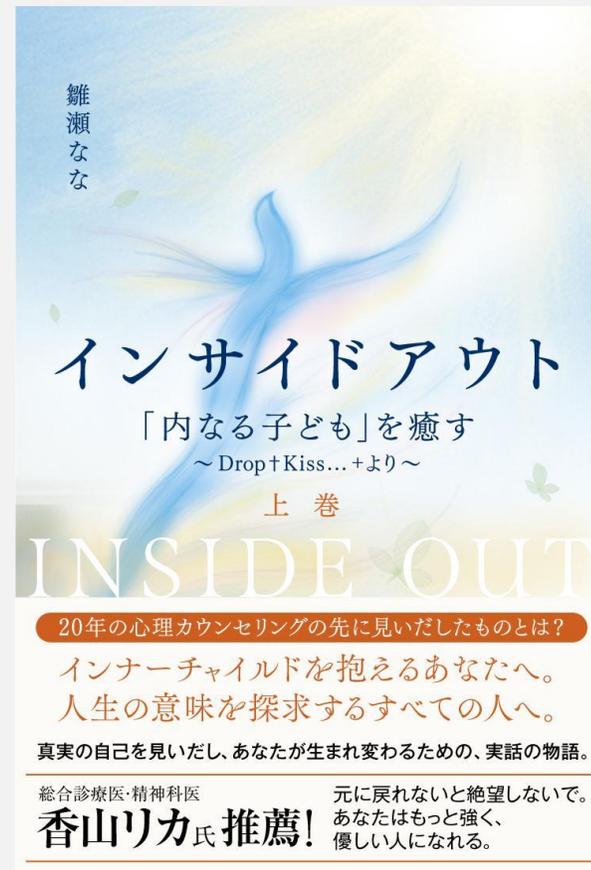
- ・「向き合うことは愛すること」がテーマ。雛瀬が自らの心の奥にしまい、見ないように覆い隠していた過去に向き合った5年ほどを描いている (20代前半～20代後半)

04

第三部

- ・「視点が認識を作り、認識が経験を作る」がテーマ。愛する人を喪失し、自身のトラウマが容易に解決しない中で、ある種の自己変容を通じて認識が変わり、経験そのものが変容した霊的な歩みに焦点を当てている (20代後半～)

- 小学館など大手出版社の装丁を手掛ける株式会社ブックウォールによるデザイン
- イラストは、仙讚 由康氏



2024年直木賞受賞作品 (株式会社ブックウォールによるデザイン)

読者へのメッセージ

読者向けメッセージは以下の通り

	上巻	下巻
テーマ	心理カウンセリング、こころの傷	グリーフケア、精神的な成長
メッセージ タイトル	20年におよぶ心理カウンセリングの記録	インナーチャイルドとグリーフに向き合った 20年の記録
誰向けかの定義	インナーチャイルドを抱えるあなたへ。 人生の意味を探求するすべての人へ。	愛する人を失ったあなたへ。 人生の意味を探求するすべての人へ。
メイン メッセージ	真実の自己を見出し、あなたが生まれ 変わるための、実話の物語。	あなたに 会えるとしんじていました。 術(すべ)はわからなくても。

100 APPENDIX



あなただけの特別な物語を。



基本情報

商号:株式会社 andnp
所在:東京都府中市1-82-34
創業:2018年
資本金:500万円



理念

一人ひとりが内なる自分と対話し、
自分らしくある世界の実現に貢献する



事業内容

出版、コーチング、イベント運営